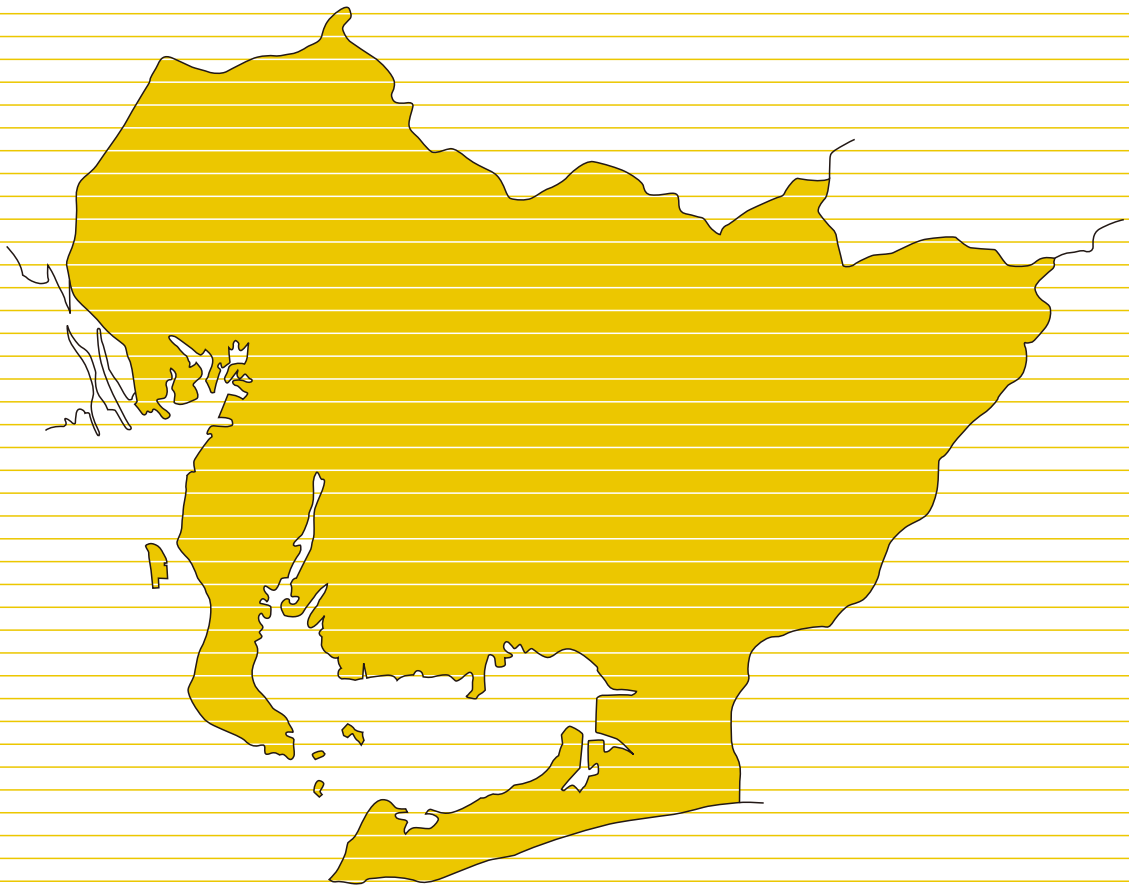


あいち

# 財政の概要



## はじめに

2026年度当初予算における歳出では、アジア・アジアパラ競技大会の開催に必要な経費を計上するほか、賃金・物価・金利の上昇の影響を反映し、人件費、公債費といった義務的経費を中心に、事業費が大きく増加しています。一方で、歳入では、賃上げの影響を反映した個人県民税を中心に県税収入が増加するほか、軽油引取税等の暫定税率廃止や自動車税環境性能割廃止に伴う代替財源として地方特例交付金が措置され、地方交付税も大きく増加するなど、一般財源が大きく増加しますが、2026年度当初予算の編成にあたっては、依然として多額の収支不足が見込まれました。

こうした状況に対応するため、2025年度において県債を最大限に活用することなどにより、基金残高を回復させ、2026年度に再度基金を取り崩すことなどにより、収支不足を解消したところです。

引き続き厳しい財政状況ではありますが、2026年度当初予算は、愛知の成長・発展の推進力となる「ジブリパーク」や「STATION Ai」、さらには「IGアリーナ」を軸としながら、「アジア・アジアパラ競技大会」を大きな起爆剤として、日本の未来をつくるビッグプロジェクトをさらに大きく前進させ、愛知を勢い盛んに成長・発展させていく、特にアジア・アジアパラ競技大会の成功に向けた思いを込め、『ONE ASIA ONE HEART ONE AICHI』を実現させる予算として編成しました。

この冊子は、このような2026年度当初予算の概要を始め、本県の財政状況をわかりやすくまとめたものです。

県民の皆様の県財政についてのより一層の御理解と御協力をお願いします。

2026年5月

## もくじ

県財政の状況	1
県財政の現況	1
予算規模の推移	1
歳入・歳出の状況(愛知県予算の特徴)	3
県債の状況	4
基金の状況	6
予 算	7
2026年度予算の概要	7
一般会計	16
歳 入	16
歳 出	18
特別会計	20
企業会計	21
県民1人当たりの一般会計	22
歳出額・県税負担額の状況	
行財政改革の取組	24
決 算(2024年度)	26
一般会計	26
歳 入	27
歳 出	28
特別会計	29
企業会計	31
新公会計制度	32
財務諸表	
健全化判断比率の状況	34
公有財産の現況	35
県民税・法人事業税の超過課税	36
用語の説明	37